



## 【全国労働衛生週間】

全国労働衛生週間中です、もう一度、機械器具の点検、安全衛生保護具の点検、危険有害物の保管状況の点検、作業場所、作業所事務所、休憩所等の管理状況の点検を行い労働衛生週間中の事故防止を図ってください。又、作業員の日常の健康状態に気を配り、健康状態に応じた適正な作業配置を実施し、誰もが安心して働ける快適な職場づくりをしてください。

## 【労働災害防止緊急対策】

平成19年8月31日現在で郡山労働基準監督署管内の労働災害による死亡者が9名となり昨年の7名を既に上回る状況となっています。この憂慮すべき事態に対して今後の死亡災害の発生に歯止めを掛けるため、現在郡山署において労働災害防止緊急対策を実施中ですので、抜き打ちパトロールが実施されるものと思われます。郡山労働基準監督署より、次の事項について死亡災害防止を始め、労働災害防止のための対策の徹底をしてくださいとのことです。

1. 施工計画の遵守した施工を徹底すること。  
対策・・・工程打合せ等の適正な実施、明確な作業指示、現場都合の排除、墜落防止措置として足場の確保、開口部養生、安全帯の使用の徹底等。
2. 各工事業者との作業間の連絡調整を確実に行うこと。  
対策・・・上下作業の禁止、就業制限、車輛系建設機械との接触防止、用途外使用禁止の徹底、誘導者の配置等。
3. 交通労働災害防止対策の徹底。  
対策・・・交通労働災害防止のためのガイドライン遵守等。

## 【ヒューマンエラー】

ヒューマンエラーとは、誤認や誤作動・行動ミスやエラーのことをいいます。

熾烈な競争で受注した工事でも、コストダウンが要求されますが、安全活動費は疎かにはできません。安全対策を万全に施しても作業員の方がそれを使わずに不安全行動をとり、その結果労働災害を引き起こす「ヒューマンエラー」による災害が起こる可能性があります。ヒューマンエラーの要因として

1. 無知、未経験、不慣れ  
「ついうっかり」といった動作やその集団特有の悪習慣から発生するエラー
2. 近道本能、省略本能  
動作・行動の簡素化によるエラー
3. 無知、未熟練  
生半可にしか知らなかったことなどによるエラー
4. 単調反復動作による意識レベルの低下  
単調な動作の繰り返しによる意識の低下に基づくエラー
5. 錯覚  
見間違いや聞き違いと思い込みなどの間違い
6. 中高年齢者の機能低下  
40歳頃から自覚しないまま忍び寄る機能低下から生じるエラー
7. 場面行動  
一点に集中して周囲の状況が見えなくなることによる動作・行動のエラー
8. 緊急時のあわて、パニック状態  
非常な驚き、驚愕反応における動作・行動のエラー
9. 疾病、疲労  
急性中毒など平常時と異なる肉体的条件、及び生まれつきの体質によるもの

近道・省略行動本能の事例  
切梁の上を歩いて、誤って墜落した。



錯覚の事例  
開口部はないと錯覚し、墜落した。

